

式 辞

春のさわやかな風が心地よく感じられる今日のこの佳き日に、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席をいただき、令和六年度北海道室蘭清水丘高等学校入学式を挙行できますことは、本校教職員一同、大きな喜びとするところであります。

また、保護者の皆様には、お子様が本日晴れて室蘭清水丘高校の生徒として、新たなスタートを切られましたことに、心からお祝いを申し上げます。

さて、本日、入学を許可された新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。

皆さんは、九カ年の義務教育を終えて、自らの意志で本校を選択し、晴れて本校に入学をしました。

本校は、大正七年に地域の期待、北海道の期待を受けて開校し、一〇〇有余年の歴史と伝統を誇り、卒業生は二四、〇〇〇名を数え、市内はもとより、全道・全国で活躍しています。

かつては、英語科がありました。時代の流れで用科となり、その後普通科単位制を導入し、英語科の伝統を引継ぎ、また多くの選択科目の中から、自分の興味・関心や進路希望等に応じて、科目を選択して学ぶことができるように進化を遂げてきました。このように、本校は古き良き伝統と、新しいタイプの高等学校としての特色を併せ持っています。さらに、部活動も、運動系、文化系の部活動が支部大会、全道・全国大会で活躍しています。新入生の皆さんには、これまで長年の歳月をかけて、先輩たちが築き上げてきた伝統を継承し、あらゆる困難に耐え、それぞれの夢の実現や目標の達成に向けて、強い意志を持った高校生活を送っていただきたいと思っております。

本日から高等学校の生活が始まりますが、学校で行う全ての学習活動一つ一つを大切にしたいと考えています。本校でのスクールポリシーの一つに育成を目指す資質・能力に関する方針があります。それは「答えのない時代を生きるための考える力」「納得する答えを導き出す情報編集力」「自ら課題を発見し、仮説を立てる力」。この三つの力を育てるべく皆さんの将来を見据えて、本校教職員は卒業までの三年間、緻密な

計画を立てて教育活動を展開します。それらの教育活動に皆さんがどのような意識で取り組むかによって、その成果は大きく異なってきます。与えられた学習をただ行うのではなく、主体的に、自ら進んで学ぶ気持ちを大切にしていきたいと考えます。今後ますますAI技術が発達していく中で、皆さんは与えられた答えだけではなく、自ら答えを探していく時代です。一日一日の学習を大切に、その小さな積み重ねが、三年後には大きな成果となり、自分が成長したことに気づくことができるよう努力していただきたいと願っています。

また、皆さん一人一人は、世界に一人しかいない、かけがえのない存在です。自分を大切にしてください。そして、同じくらい周りの人を大切にすることを心掛けてください。皆さんには、必ず良いところがあります。本校で学ぶことにより、その良さを十分に伸ばしていただき、大きな可能性を持った自分自身を発見していただきたいものです。

一日でも早く本校の生活に慣れ、本校の教育活動で学んだ知識や技能、自ら考え、判断する力や表現力、そしてそれらの力を活用して課題を設定し、課題を解決する能力が必ずや皆さんの人生を切り拓く大きな原動力になると信じています。そして、三年後「室蘭清水丘高校に入学して良かった」と誇りと自信に満ちた生徒になれることを強く願っています。

結びになりますが、保護者の皆様の大切なお子様をお預かりいただき、私ども、家庭と十分に連携を図りながら、地域から一層信頼される学校を目指し、教職員一同、一丸となって教育活動充実に努めて参る所存であります。ご来賓の方々、また、保護者の皆様の本校教育活動への変わらぬご理解とご支援をお願い申しあげる次第であります。

本日、入学された新入生の皆さんの大いなる健闘を心から期待するとともに、ご臨席賜りました、ご来賓の方々、保護者の皆様のますますのご健勝をご祈念申しあげ式辞といたします。

令和六年四月八日

北海道室蘭清水丘高等学校長 深 澤 健